

学校教育目標：ふるさとを誇りとし、志高く、未来をたくましく切り拓く 越ヶ浜っ子の育成



# かけはし



令和3年度 萩市立越ヶ浜中学校 学校だより 第11号 令和4年2月24日

## 3学期も、もうすぐ卒業式！

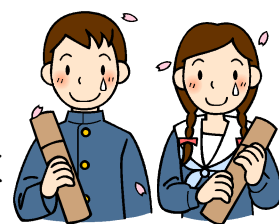
時が過ぎるのは早いもので、年が明けてもうすぐ2ヶ月が過ぎようとしています。

山口県内に適用されていましたが、新型コロナウイルス感染症に関する「まん延防止等重点措置」が先日20日で解除されました。しかしながら、萩市教育委員会からは、市内での感染が依然として続いていること、子どもへの感染の恐れも残っていること等から、市内の小、中学校は当面の間これまでの対策を継続するよう通知があり、もうしばらくは、感染リスクの高いいくつかの活動は実施を見送ることとしました。

このように、3年生にとっての中学校生活は、その大半が新型コロナ感染症対策を施しながらの日々でした。しかし、生徒達は様々な制限がかかる中でも、その目的やねらいを十分理解し、全力で物事に取り組み、大きな成果を挙げてくれました。

3学期が始まってからの3年生は、自分の希望や適性をもとに将来像を描きながら、受験生として毎日の努力を重ね、進路先を手中に収めつつあります。また、卒業を控え、仲間とともに過ごす時間が残り少なくなってきた最近、日常の何気ないやりとりをとっても大切にしているように感じます。残り2週間となった中学校生活の一瞬一瞬を大切に過ごし、有終の美を飾ってほしいと願っています。

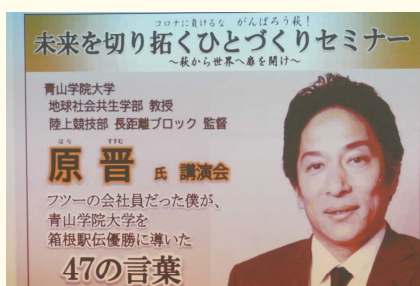
一方、1、2年生は今年度最後の定期テストである学年末テストの準備に力を注いでいます。3学期に入ってからは、より充実した学校生活、一層素晴らしい越ヶ浜中学校となるよう、生徒会活動をはじめ、様々な学習や活動に一生懸命に取り組んでいます。この時期、上級生から下級生へよき伝統のバトンタッチがなされたようで、とてもうれしく思います。また、生徒会が中心となり、「卒業生を送る会」の準備も進んでおり、心温かく思い出深い会となることはまちがいないようです。



## 【オンライン講演会に参加しました】

萩市教育委員会が主催する「未来を切り拓く人づくりセミナー」が2月9日（水）にオンラインで開催され、本校はコンピュータ室で受講しました。講師は、青山学院大学陸上競技部監督の原 晋（はら すすむ）さんでした。

原さんの話の中で、「約束を守ろうと努力することは、人との信頼関係を築くことになる。」「傍観者では成長なし。」「人生は、半歩先の目標を達成することの繰り返しである。」「どんな人生も一生涯勉強である。」「チャレンジした上での失敗は、次への成功につながる。本当の失敗とは何もしないこと。」などの言葉が印象的でした。



## 【JICA出前講座を開催しました】

1月31日(月)に、JICA (Japan International Cooperation Agency) の小川真奈さんをお招きして、出前講座を開催しました。

小川さんは、山口県出身で、アフリカのケニアで2年間のJICAボランティア活動を終え、現在は山口県国際協力推進員として、JICAの事業紹介、国際交流、SDGsなどについて出前講座等を行ってられます。小川さんの話からは、「生きること」、「幸せとは？」などを考えさせられ、とても実りの多い学習となりました。生徒の感想をいくつか紹介します。

○世界の子ども6人に1人が貧しい生活をしており、それなのに笑顔でいることに驚いた。

○自分は英語が得意ではない。英語を身につけると、人の役に立つ仕事が出来そう。将来、人の役に立つ仕事がしたい。

○自分の視野を広げることがすごく大切なことだと思った。いろんなことを知り、考えさせられた時間でした。ありがとうございました。

○最初から最後まで一貫して感じたことは、自分の人生や生き方を変えることができるのは自分だけだということ。できるかどうかはわからないけど、挑戦することが大切だと思った。

○JICAのような仕事についてはじめて知った。自分も大きくなったら外国に行って困っている人を助けたいと思った。

○自分なら、知らない国にたった1人で行くなんて不安だ。小川さんの「自分や相手を知って理解し合うこと」はとても大切だと思った。

○JICAの存在を知れたこと、貧しい生活でも心が満たされていれば幸せなこと、価値観も一人ひとり皆違うことなどに気づくことができた。

○日本より厳しい環境にありながらも、幸せそうに暮らせるんだ。少しぐらいの不自由は、何ともないんだということを感じた。これからは生かしていきたい。

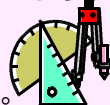


## 【学校関係者評価より】

今年度の教育活動を学校運営協議会委員の皆様にご評価いただきました。委員の皆様、ありがとうございました。いくつか、お気づき等をご紹介します。

<確かな学力の育成について>

○学習内容が難しくなる。早くつますきを解決し、学習意欲の向上へつなげてほしい。



○先生方が感じている課題等を、保護者や地域と話し合える場がもっとほしい。

○子どもも保護者も「授業は分かりやすい」と答えている。家庭学習の習慣と授業改善がさらに進むと、より向上すると思う。

<豊かな心、健やかな体の育成について>

○越中の生徒は本当に良くあいさつをしている。

○道徳教育で感謝の気持ちと思いやりの心を育て、人間形成を図ることが大切である。

○メディアの利用はルール作りやその遵守は、家庭によるところが大きい。保護者の協力が不可欠だ。

○以前に比べ生徒数がかかり減ってきている。一人ひとりが役割をもって活動することが増える。お互いを認め、たたえ合う環境を作っていきたい。

<地域連携、コミスクについて>

○小学校と中学校が連携を深めることは良いことだと思う。さらに強めていってほしい。

○学校教育、家庭教育、社会教育の連携の中で子どもたちを健全に育てることが求められている。

○コロナ禍の中で工夫・改善して教育活動の確保に取り組んでいる。地域との関わりは子どもにとっても重要である。

## 【3月の行事予定】

4日(金) 生徒集会、3年生を送る会

7日(月) 6年生授業体験

8日(火) 公立高校学力検査

9日(水) 同窓会入会式、卒業式予行  
花ごよみ活動

10日(木) 第73回卒業証書授与式

14日(月) 公共委員会、代議員会  
定期教育相談(～17日)

15日(火) 入学説明会

16日(水) 公立高校合格発表

17日(木) 花ごよみ活動

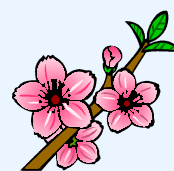
18日(金) 給食終了

21日(月) 春分の日

24日(木) 保護者懇談会

25日(金) 修了式

30日(水) 離任式



## 本校のホームページもご覧ください。

学校だより、行事予定、生徒達の活動の様子等を掲載しています。

右のQRコードからどうぞ!

